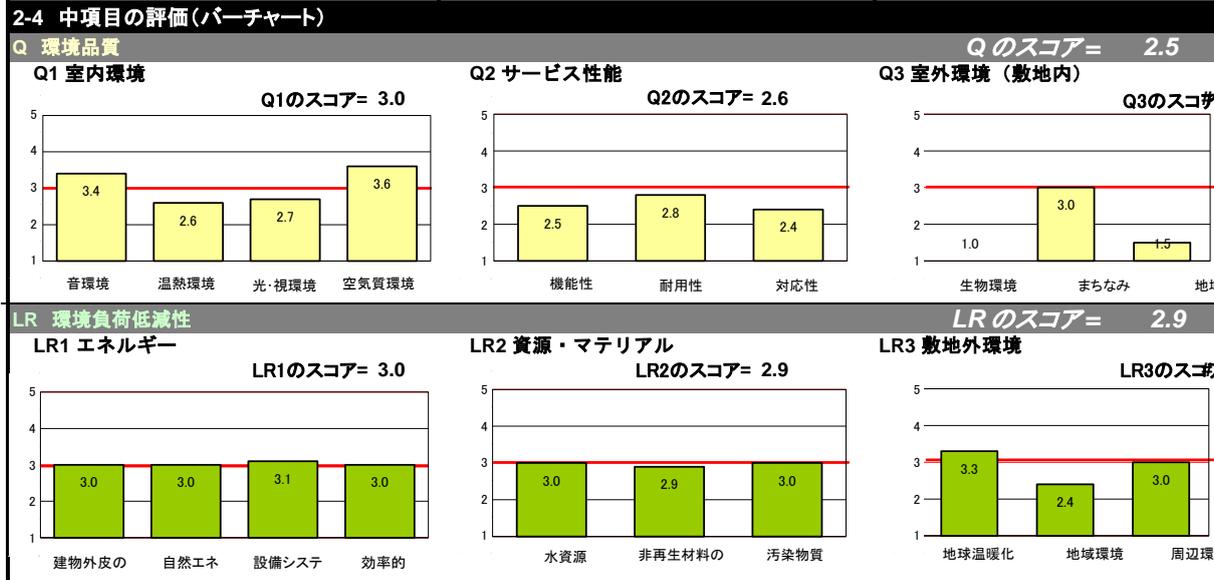
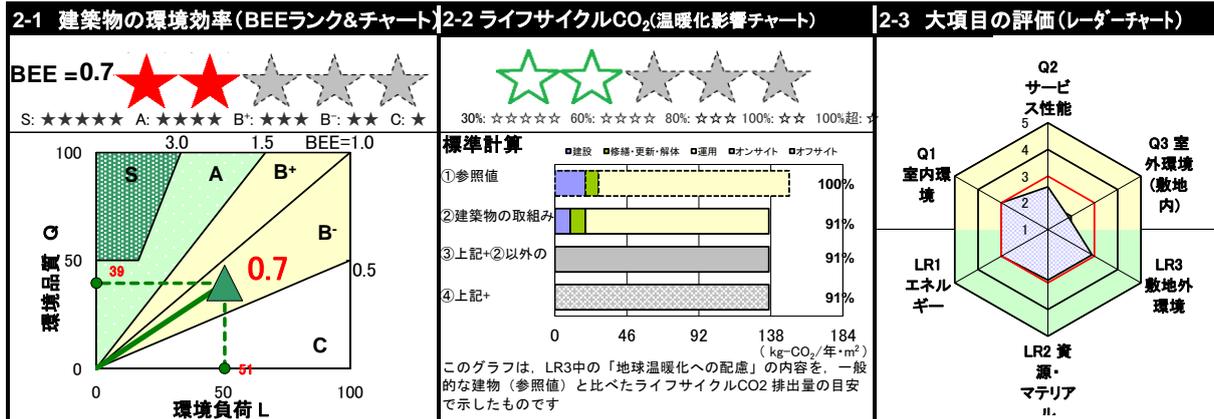


CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト：CASBEE標準評価2018 (v.1.0)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンス東九条西河辺町Ⅱ 新築工事	階数	地上7F、地下0階		
建設地	京都市南区東九条西河辺町23番1、23番2	構造	RC造		
用途地域	工業地域、準防火地域	平均居住人員	121 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)		
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2018年12月20日		
敷地面積	1,523.78 m ²	作成者	西川 学		
建築面積	696.13 m ²	確認日	2018年12月21日		
延床面積	3,689.70 m ²	確認者	平野 哲也		



3 設計上の配慮事項		
総合 太陽光パネルを設置し自然変換エネルギー利用を積極的に利用している。またF☆☆☆☆を採用しており利用者に配慮した設計となっている		その他
Q1 室内環境 F☆☆☆☆を採用しており利用者に配慮した設計となっている	Q2 サービス性能 躯体構造や配管材料は耐用年数高い材料を使用している	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし	LR3 敷地外環境 耐久性の高い材料を使用しており、ライフサイクルコスト低減している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと